

質問者	通告1番 12番 清水 亜樹 議員	通告時間 60分
		答弁者 町長
質問事項	1 障がい者の雇用と就労支援について問う 2 町長の選挙公約の進捗状況と施策の方向性について問う	
要旨	<p>1 ノーマライゼーションの理念のもと、障がい者の自立と社会参加を図るためには、障がい者雇用への理解の啓発や就労を支援することが重要である。そこで本町の障がい者雇用と就労支援等の取組み状況について伺う。</p> <p>(1) 本年6月に国に報告した本町の障がい者雇用率の状況は。  (2) 障がい者への就労支援の取組みの状況と今後の展望は。  (3) 障がい者の雇用の拡大を図るため、ハローワークなど関係団体などとの連携や町内事業者への普及啓発等の取組みの状況は。  (4) 障がい者就労施設等からの物品等の調達の推進に関する取組みの状況は。</p> <p>2 町長就任から2年が経過し、任期の中間点となる。コロナ禍で厳しい状況ではあるが、多くの町民は町長公約の実現への関心が高い。そこで所信表明で述べた、次の分野別の進捗状況と今後の展望について伺う。</p> <p>(1) 子育て環境の更なる充実化  (2) 安心・安全なまち、防災のまちづくり  (3) 地域資源を活かすまちづくり  (4) 健康的に暮らせる生きがいつくり  (5) 人口減少に対応したまちづくり</p>	